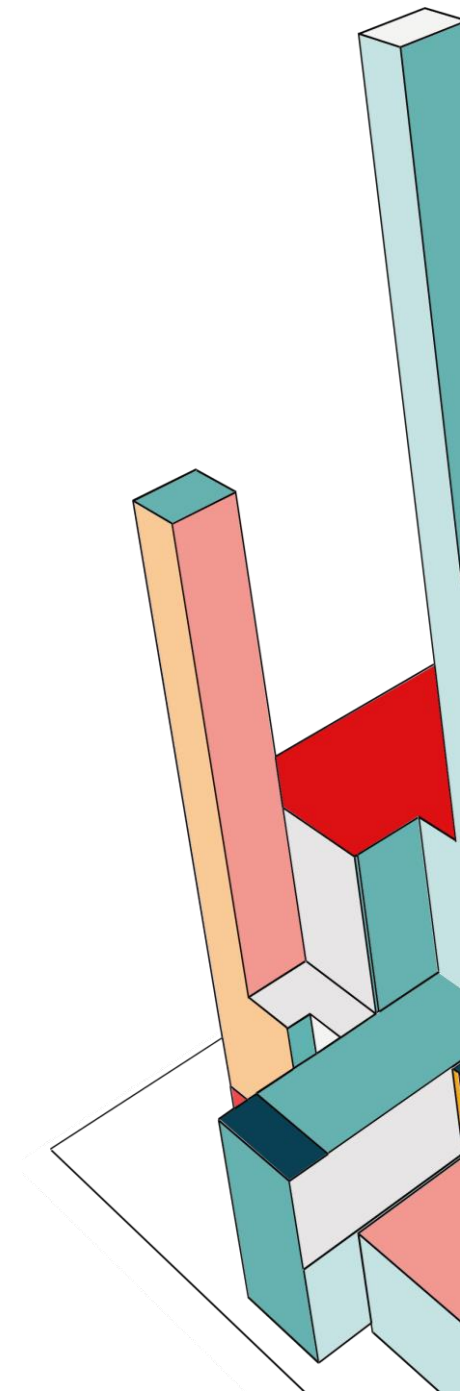


新庁舎建設の工事説明会



次第

1. 挨拶
2. 新庁舎建設について
3. 工事について
4. 質疑応答

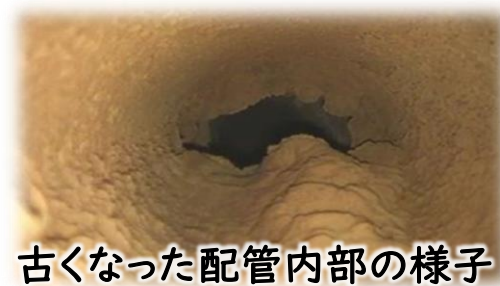


1. 挨拶

2. 新庁舎建設について

✳ 新庁舎建設について

現庁舎の概要



施設・建物名称		建設年度	築年数	耐震性能	構造※2	階層	延床面積※3	敷地面積※4
庁舎	北館	昭和45年	52年	なし (Is値※10.31)	SRC造	地下1階 地上4階	約6,804㎡	約10,143㎡
	南館	昭和59年	38年	あり	SRC造	地下1階 地上6階	約6,533㎡	
	別館	昭和45年	52年	なし	RC造	地上2階	約294㎡	

- ※1:地震に対する建物の強度、靱性（粘り強さ）を表す指標のこと
- ※2:SRC造…鉄骨鉄筋コンクリート造 RC造…鉄筋コンクリート造
- ※3:北館は昭和59年増築分約335㎡含む ※4:借地等を含む

✳ 新庁舎建設について

新庁舎建設に至るまでの経過

平成18年(2006)年 耐震診断の実施→現行の耐震基準を下回る

平成28年(2016)年 熊本地震の発生

平成29年(2017)年 市庁舎耐震調査の実施→耐震性能の不足を再確認

平成30年(2018)年 「市庁舎庁内検討会議報告書」をまとめる

令和 2年(2020)年 「市庁舎整備基本計画」を策定

令和 5年(2023)年 「新庁舎建設 実施設計」をまとめる

新庁舎の建設工事へ

✳ 新庁舎建設について

新庁舎の概要

計画地 : 常盤町1番1号
(現在地)

敷地面積 : 8,543.23㎡

建築面積 : 3,537.02㎡

延床面積 : 15,438.18㎡

階数 : 地上6階 / 地下1階(地下駐車場)

耐震形式 : 免震構造

構造種別 : 鉄骨造



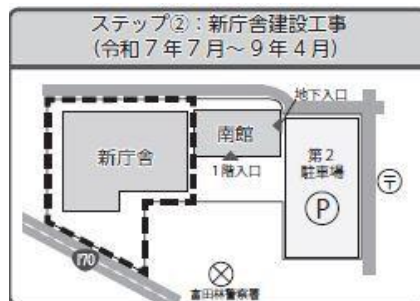
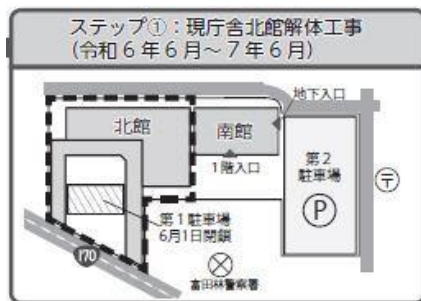
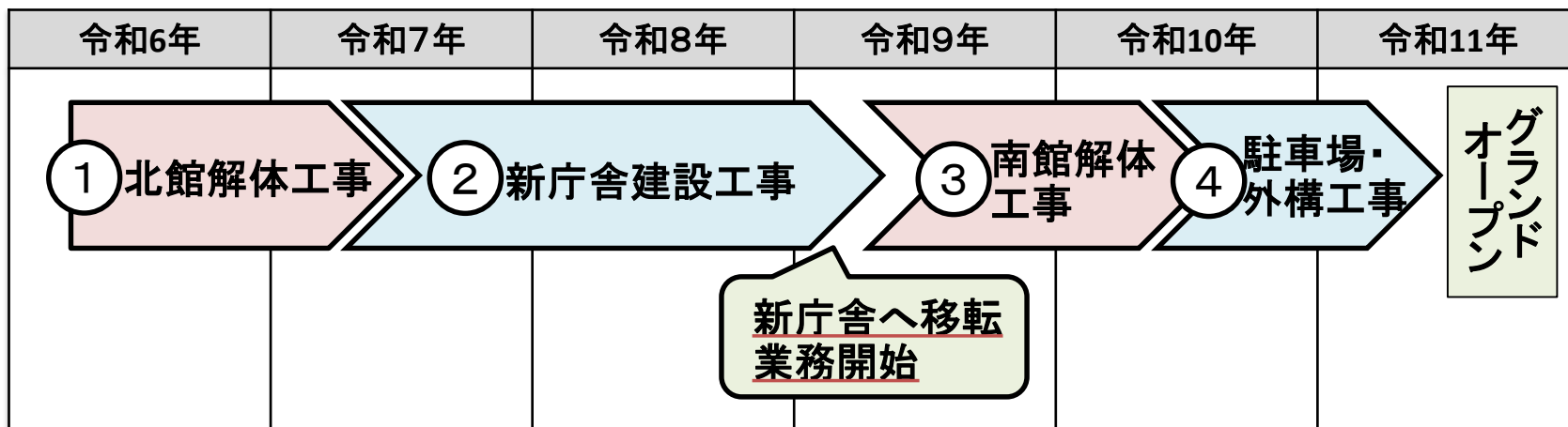
✦ 新庁舎建設について

新庁舎の概要

新庁舎のイメージ動画をご覧ください！

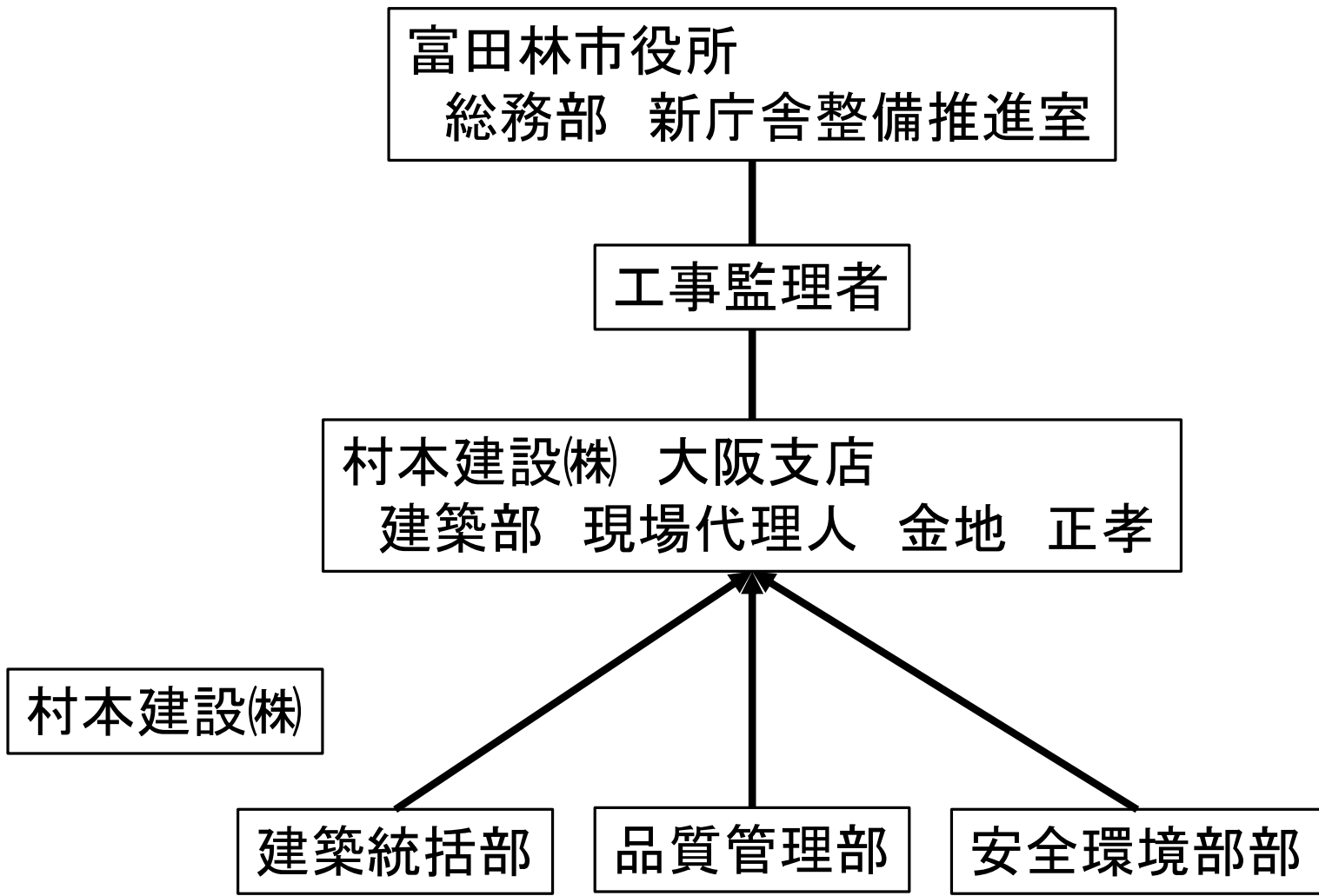
✳ 新庁舎建設について

事業スケジュール

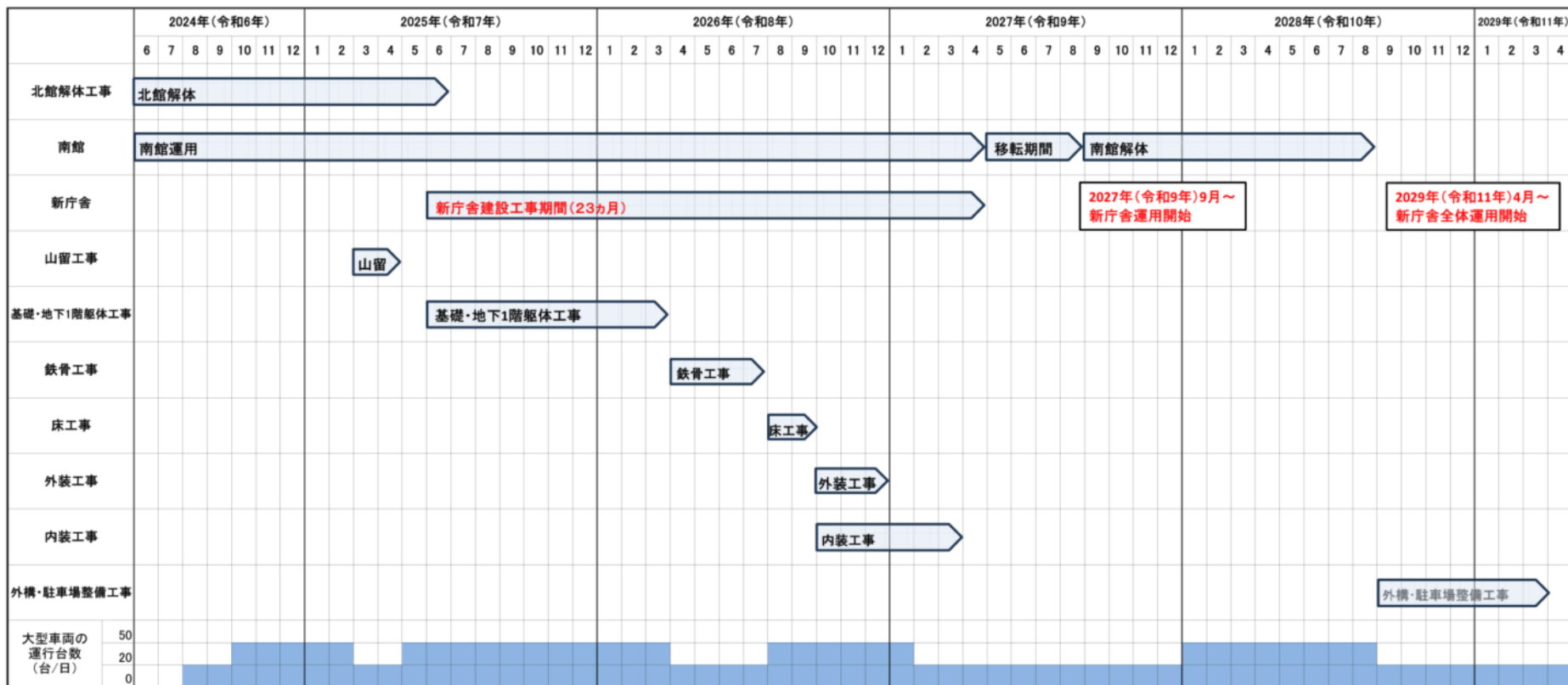


3. 工事について

3-1. 工事体制



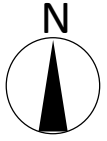
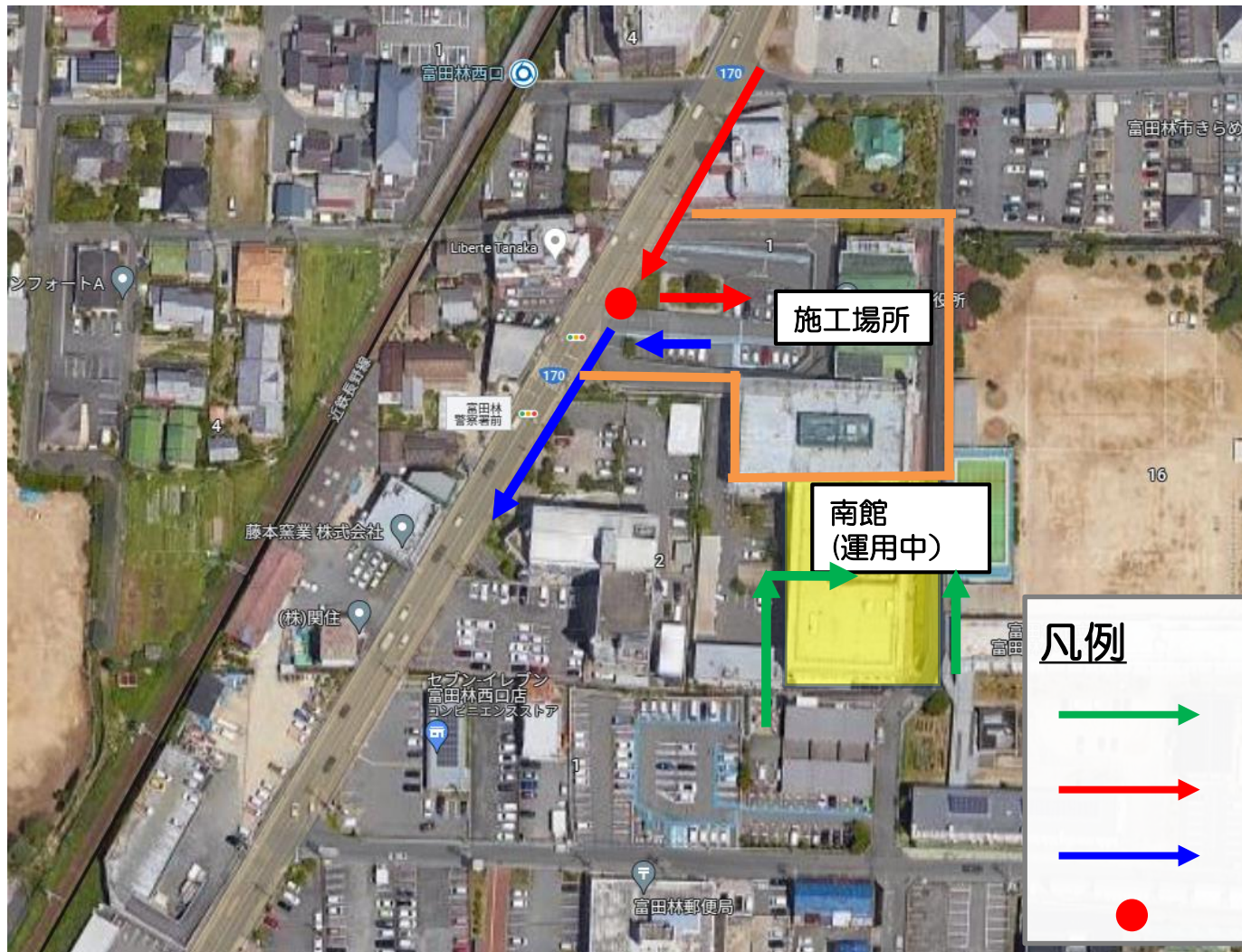
3-2. 工事工程



- 作業時間：原則として午前8時から午後5時00分まで
 - ※コンクリート打設工事は、作業の性質上早出・残業を実施する場合があります。
 - ※災害・地震等により緊急安全確保が必要な場合は、上記時間外に作業を実施する場合があります。
 - ※作業開始前30分、終了後30分は程度は、準備・片付け時間とさせていただきます。
 - ※道路交通法等により、時間的に制約を受ける搬入出作業及び工事については、諸官庁の指導に基づき実施させていただきます。
- 休日：原則として日曜日

3-2.工事車両運行経路（北館解体・新庁舎建設工事時）

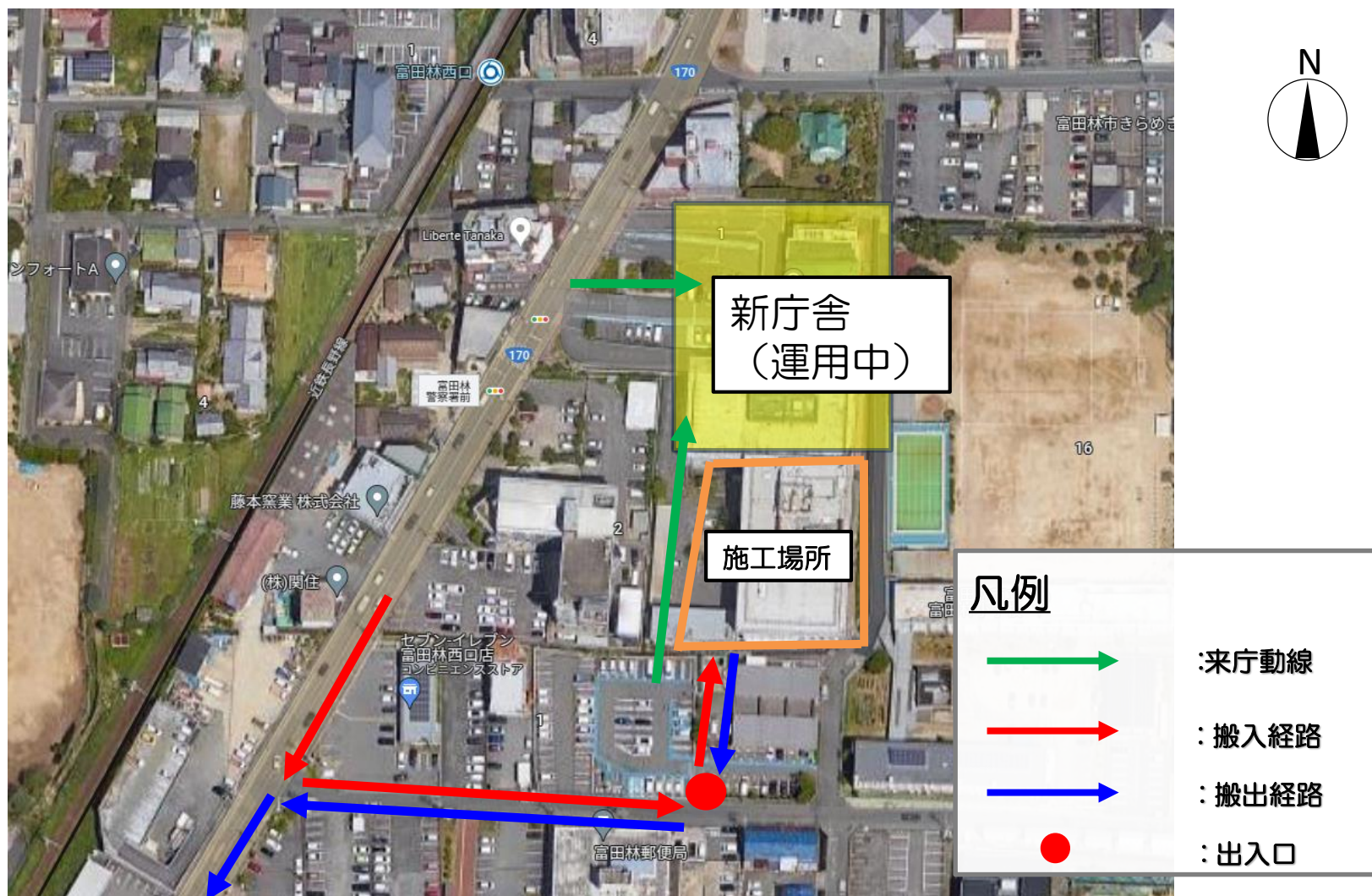
R6年6月～令和9年4月



- 工事関係車両は、決められた運行経路を厳守、周辺道路への違法駐車禁止を徹底。
- 工事車両関係者には、交通関係の法規を遵守し、交通事故防止に努める。

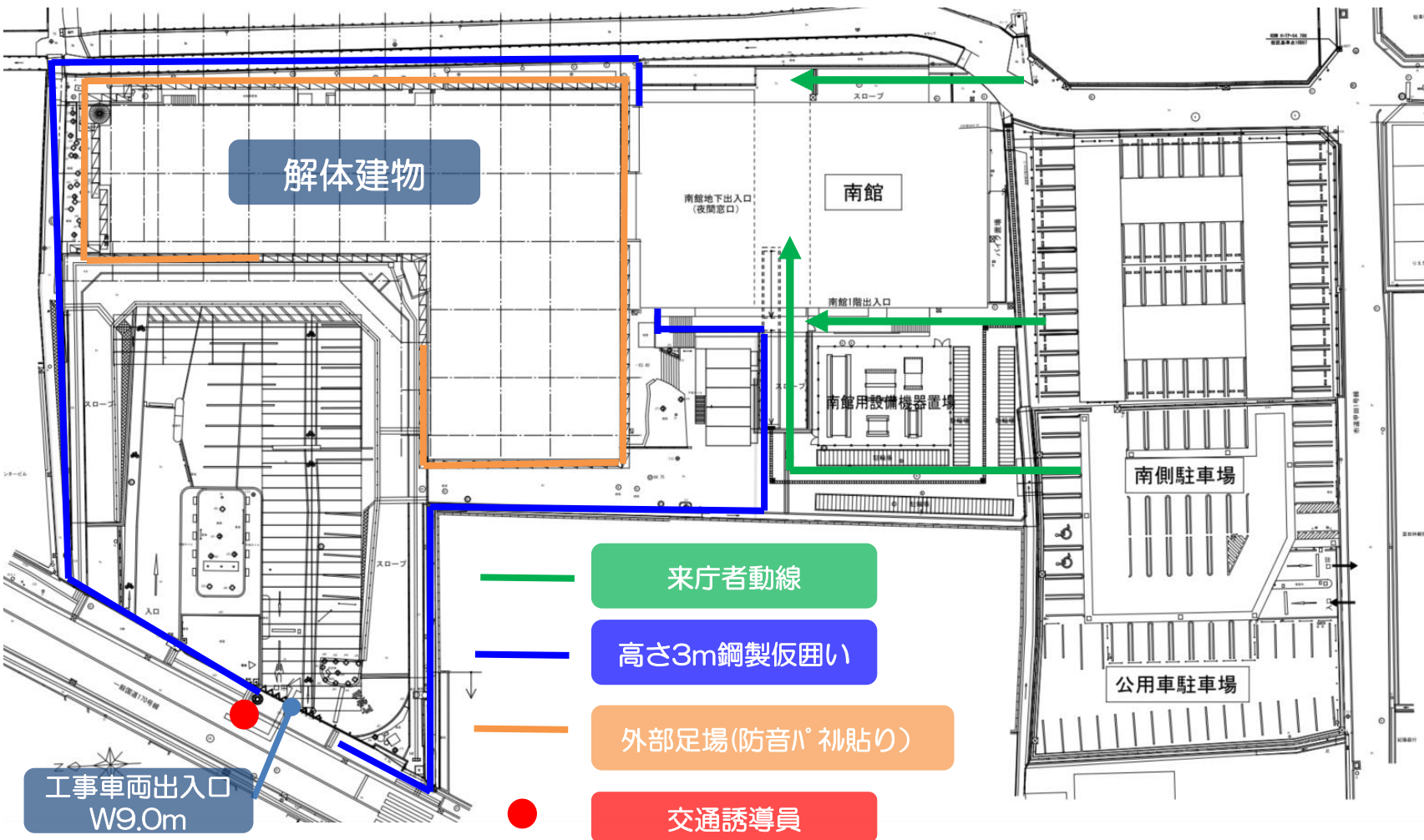
3-2.工事車両運行経路（新庁舎運用開始後）

R9年9月～R10年12月



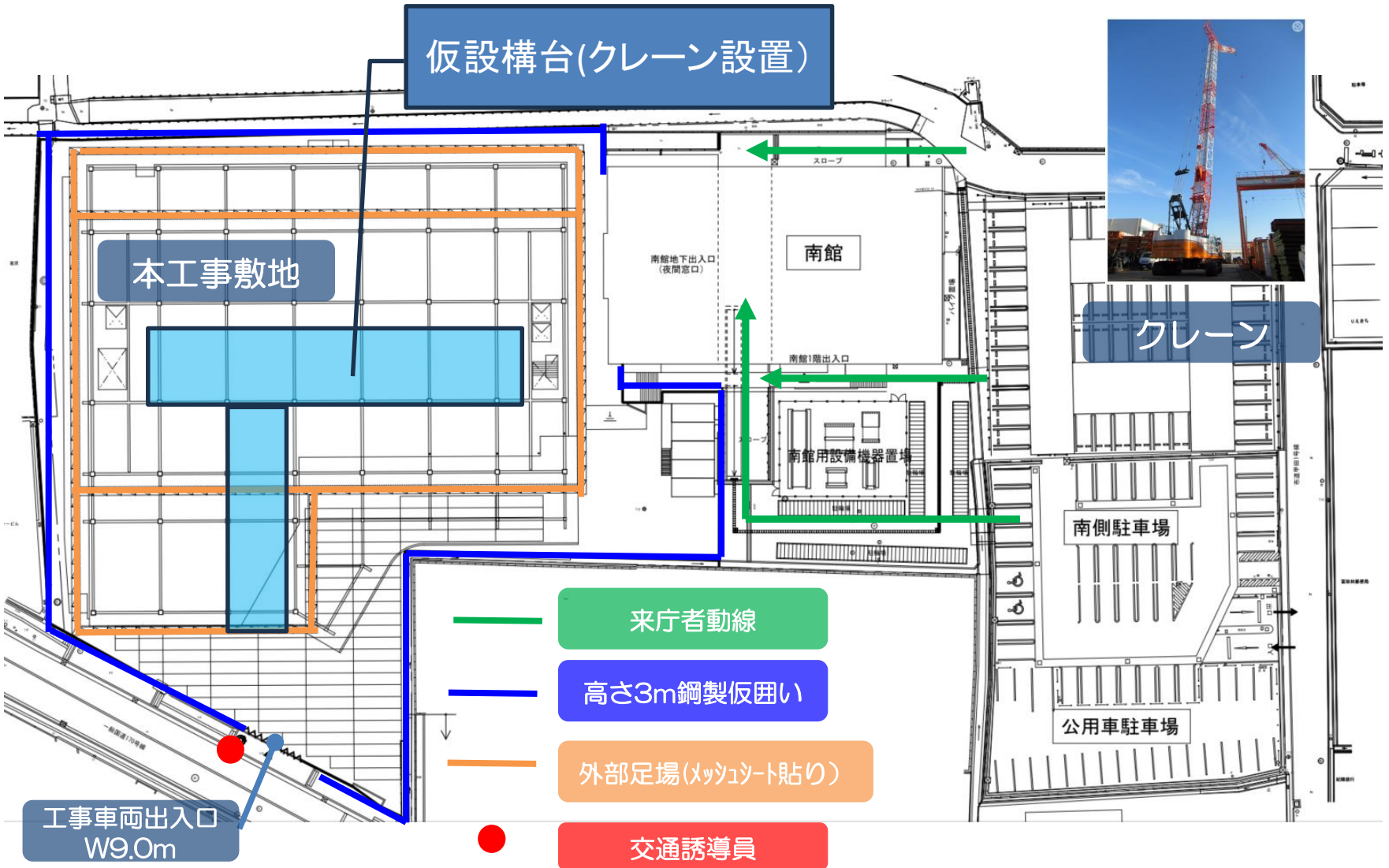
- ・工事関係車両は、決められた運行経路を厳守、周辺道路への違法駐車禁止を徹底。
- ・工事車両関係者には、交通関係の法規を遵守し、交通事故防止に努める。

3-3.工事仮設計画図（北館解体工事時）



- 敷地外周には高さ3mの鋼板製の仮囲いを設け、関係者以外の立ち入りを禁止。
- 工事車両出入口に交通誘導員を配置し、周辺歩行者や通行車両の安全確保、交通渋滞防止に努める。

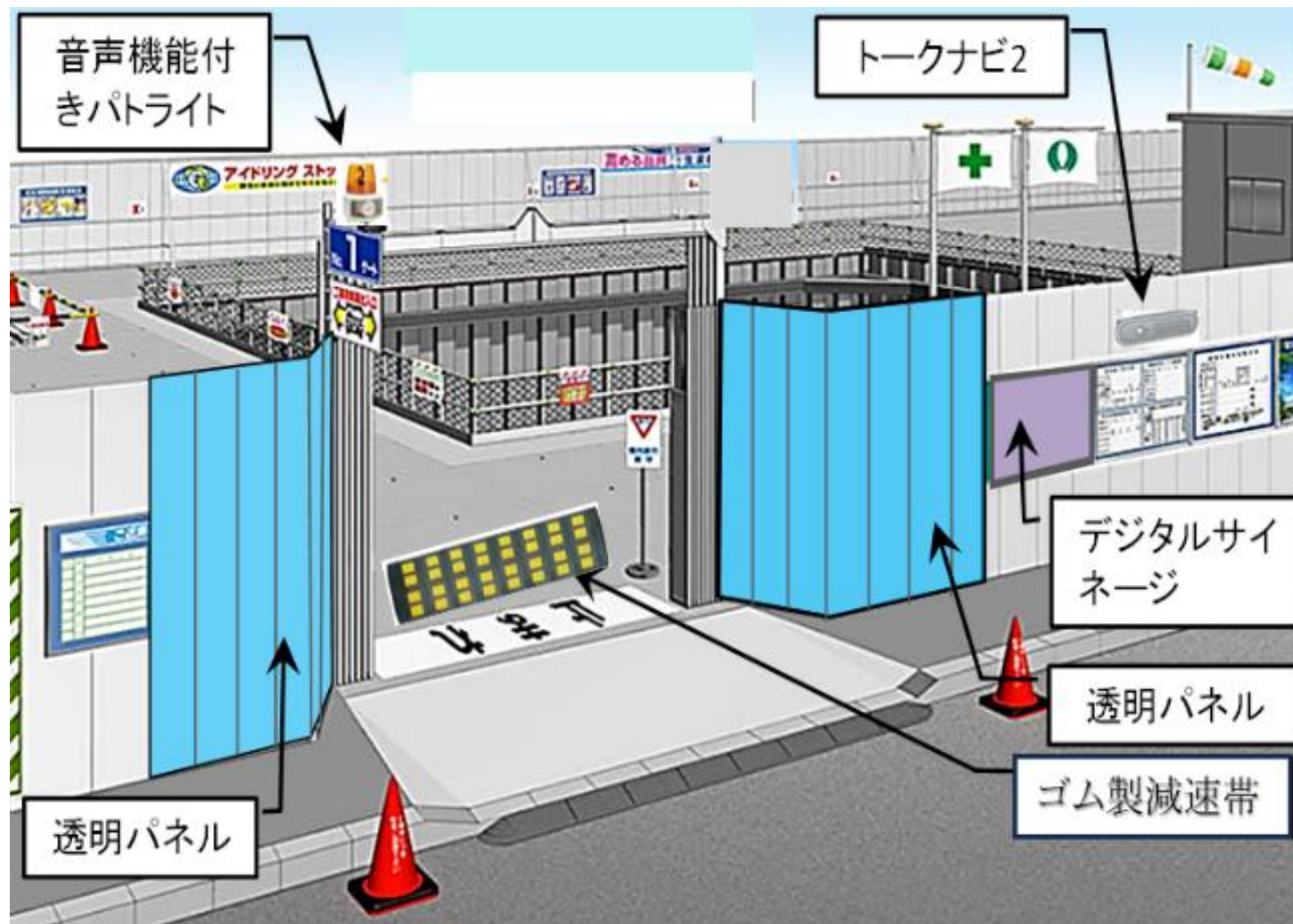
3-3.工事仮設計画図（新庁舎建設工事時）



- 敷地外周には高さ3mの鋼板製の仮囲いを設け、関係者以外の立ち入りを禁止。
- 工事車両出入口に交通誘導員を配置し、周辺歩行者や通行車両の安全確保、交通渋滞防止に努める。

3-4. その他安全対策

・ 出入口部の安全対策



3-4.その他

・工事進捗状況の周知

デジタルサイネージ



市HP

新庁舎建設プロジェクト

新庁舎の建設工事について

新庁舎の建設工事について
新庁舎建設に伴う各部署の移転のお知らせ
新庁舎建設スケジュールのお知らせ

新庁舎の設計について

新庁舎の設計について
新庁舎建設プロジェクトレポート

これまでの経過

富田林市庁舎整備基本計画
市庁舎耐震化庁内検討会議報告書
市庁舎耐震調査

ご意見

新庁舎建設に関する意見をお聞かせください

このページを見ている人はこんなページも見ています

新庁舎建設に伴う各部署移転完了のお知らせ - 富田林市公式サイト

新庁舎建設スケジュールのお知らせ - 富田林市公式サイト

富田林市新庁舎建設工事に係る条件付一般競争入札（総合評価落札方式）の実施について - 富田林市公式サイト

新庁舎建設プロジェクト

印刷用ページを表示する 掲載日：2021年1月27日更新

Print ログイン シェアする LINEで送る

新着情報 What's new

新着情報のRSS

新着情報の一覧

新庁舎建設に伴う各部署移転完了のお知らせ / 2024年2月15日更新

新庁舎建設の工事説明会を開催します / 2024年3月27日更新

富田林市新庁舎建設工事に係る条件付一般競争入札（総合評価落札方式）の実施について / 2023年12月20日更新

新庁舎建設スケジュールのお知らせ / 2023年4月26日更新

新庁舎建設工事監理業務における公募条件等に関する意見募集（受付終了） / 2023年1月11日更新

富田林市本庁舎は、北館、南館、別館があり、北館および別館は昭和45年の竣工から49年が経過、南館は昭和59年の竣工から35年が経過しており、耐震性能の不足や設備の老朽化等、様々な問題を抱えています。

平成18年度に実施した耐震診断では、現行の耐震基準を大きく下回る結果となり、耐震補強などを検討しましたが、市の公共施設全体を考え、小中学校・幼稚園・保育所等の公共施設の耐震改修を優先して進めてきました。

しかし、平成28年4月に発生した熊本地震では庁舎が被災し、行政機能に支障をきたす事態になったことから、本市では平成29年度に行いました市庁舎耐震化構想業務において市庁舎耐震調査を実施し、これをまとめた「富田林市庁舎耐震調査業務調査報告書」で庁舎北館の耐震性能が確保されていないことを再確認したことに加え、衛生配管等設備・庁舎建物の老朽化、大規模災害発生時の対応に関わる課題など、多くの課題点を把握しました。

また、これらの課題の改善策を検討するため、平成30年度に「富田林市庁舎耐震化庁内検討会議」を設置し、「富田林市庁舎耐震化庁内検討会議報告書」をまとめました。

さらに、令和2年度には耐震化を含めた新庁舎建設の基本計画となる「富田林市庁舎整備基本計画」を策定し、現在は新庁舎の設計に取り組んでおります。



富田林市新庁舎建設プロジェクト



3-4.その他

・地域貢献

緊急対応用品の常備



4. 質疑応答

**本日はご参加ありがとうございました。
新庁舎建設中はよろしくお願いいたします。**

